

陸側遮水壁の状況（第二段階）



- 陸側遮水壁は凍結それ自体を目的としたものではなく、建屋への地下水の流入を抑制し、汚染水の発生を抑制するための対策である。
- 第一段階に引き続き、第二段階において山側の未凍結箇所の一部を閉合することで、建屋周辺への地下水の流入量を減らすことができ、汚染水の発生を抑制することができる。
- 第二段階を通じて、陸側遮水壁の効果発現状況を陸側遮水壁内外の地下水位差およびサブドレン・ウェルポイント・地下水ドレンの汲み上げ量等により確認していく。

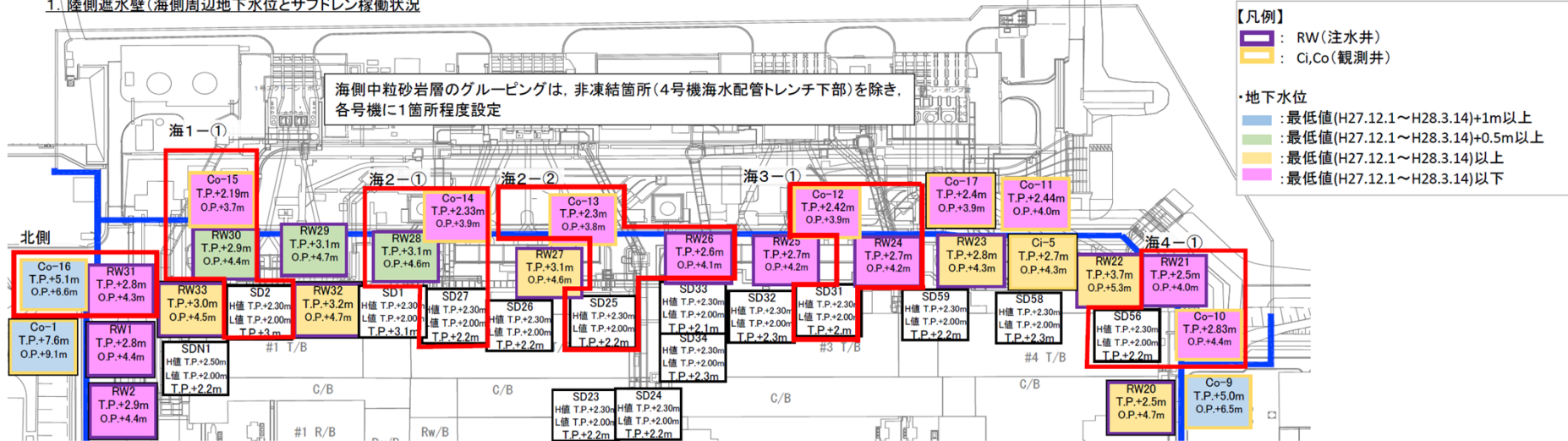
- 5月22日から、北側と南側で凍土が十分に造成された箇所の成長を制御することを目的として、ブライン循環の停止・再循環を繰り返す維持管理運転を始めた。

地下水位・水頭状況（中粒砂岩層① 海側）

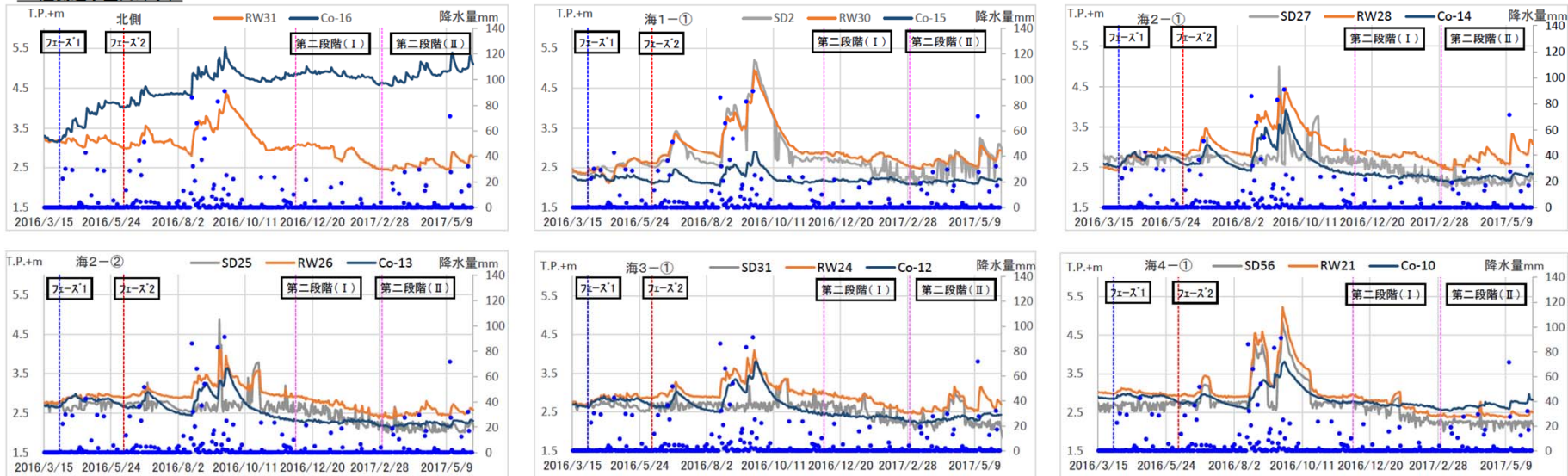


陸側遮水壁運用初期における監視項目（第二段階 海側 中粒砂岩層水位）

1. 陸側遮水壁（海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況）



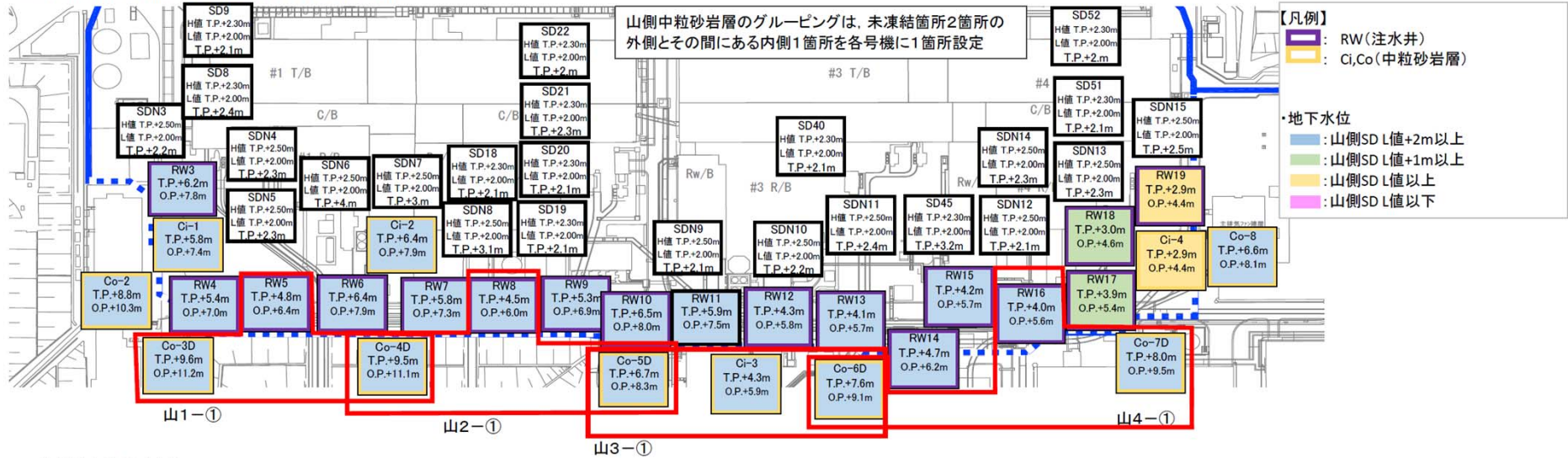
2. 陸側遮水壁内外水位



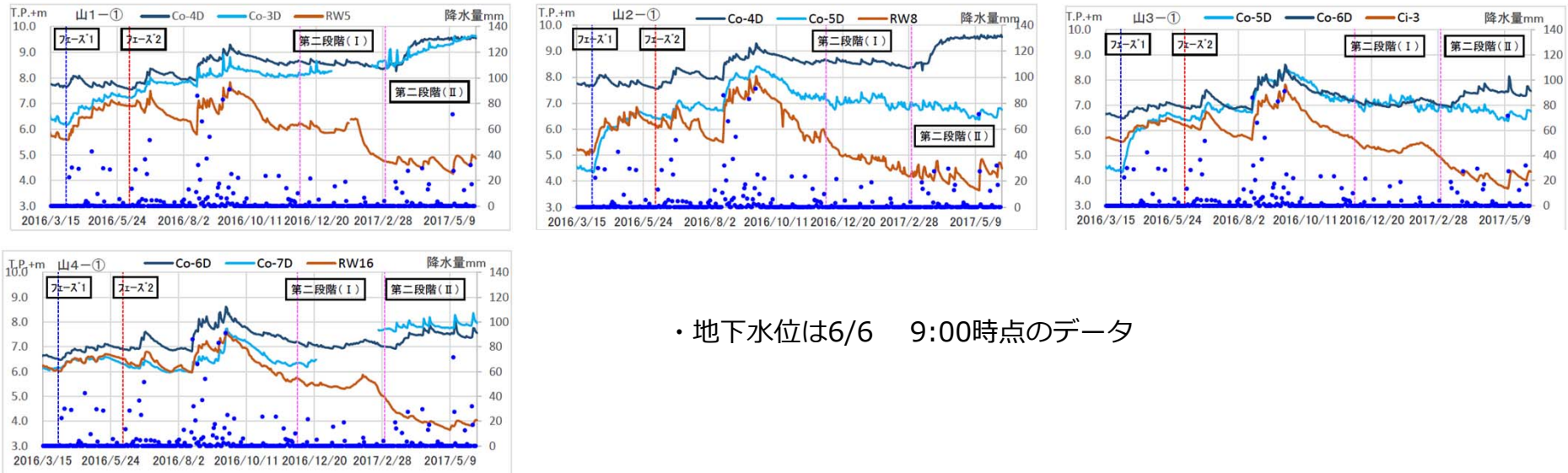
・地下水位は6/6 9:00時点のデータ

陸側遮水壁運用初期における監視項目(第二段階 山側 中粒砂岩層水位)

3. 陸側遮水壁(海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況)



4. 陸側遮水壁内外水位

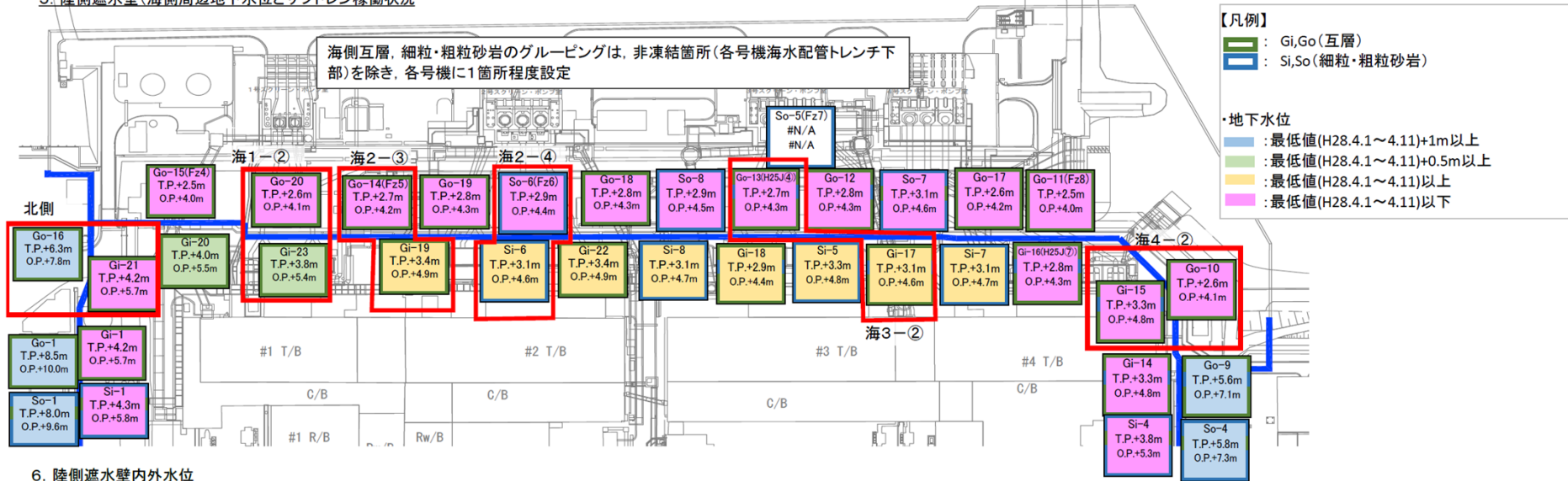


地下水位・水頭状況（互層、細粒・粗粒砂岩層水頭① 海側）

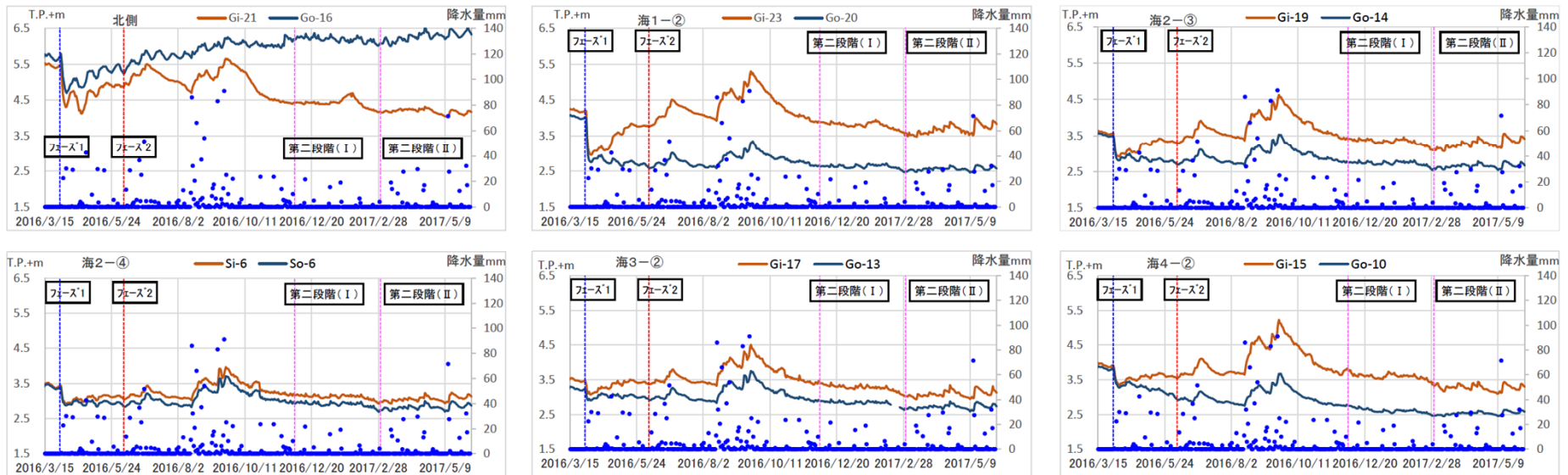


陸側遮水壁運用初期における監視項目（第二段階 海側 互層・細粒・粗粒砂岩水位）

5. 陸側遮水壁（海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況



6. 陸側遮水壁内外水位



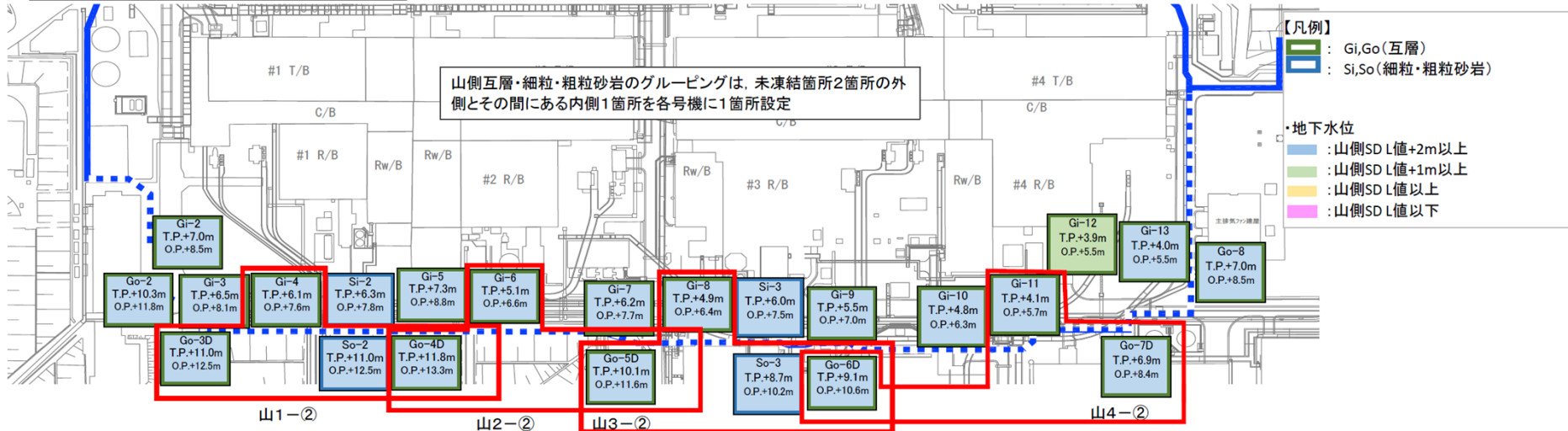
・地下水位は6/6 9:00時点のデータ

地下水位・水頭状況（互層、細粒・粗粒砂岩層水頭②） 山側

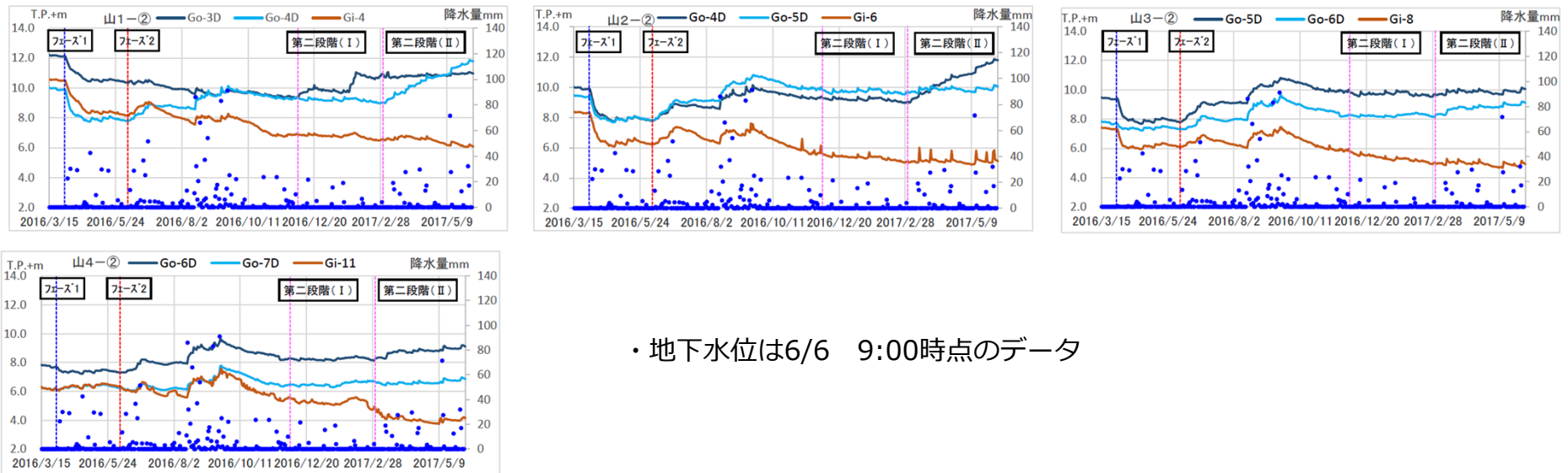


陸側遮水壁運用初期における監視項目(第二段階 山側 互層、細粒・粗粒砂岩水位)

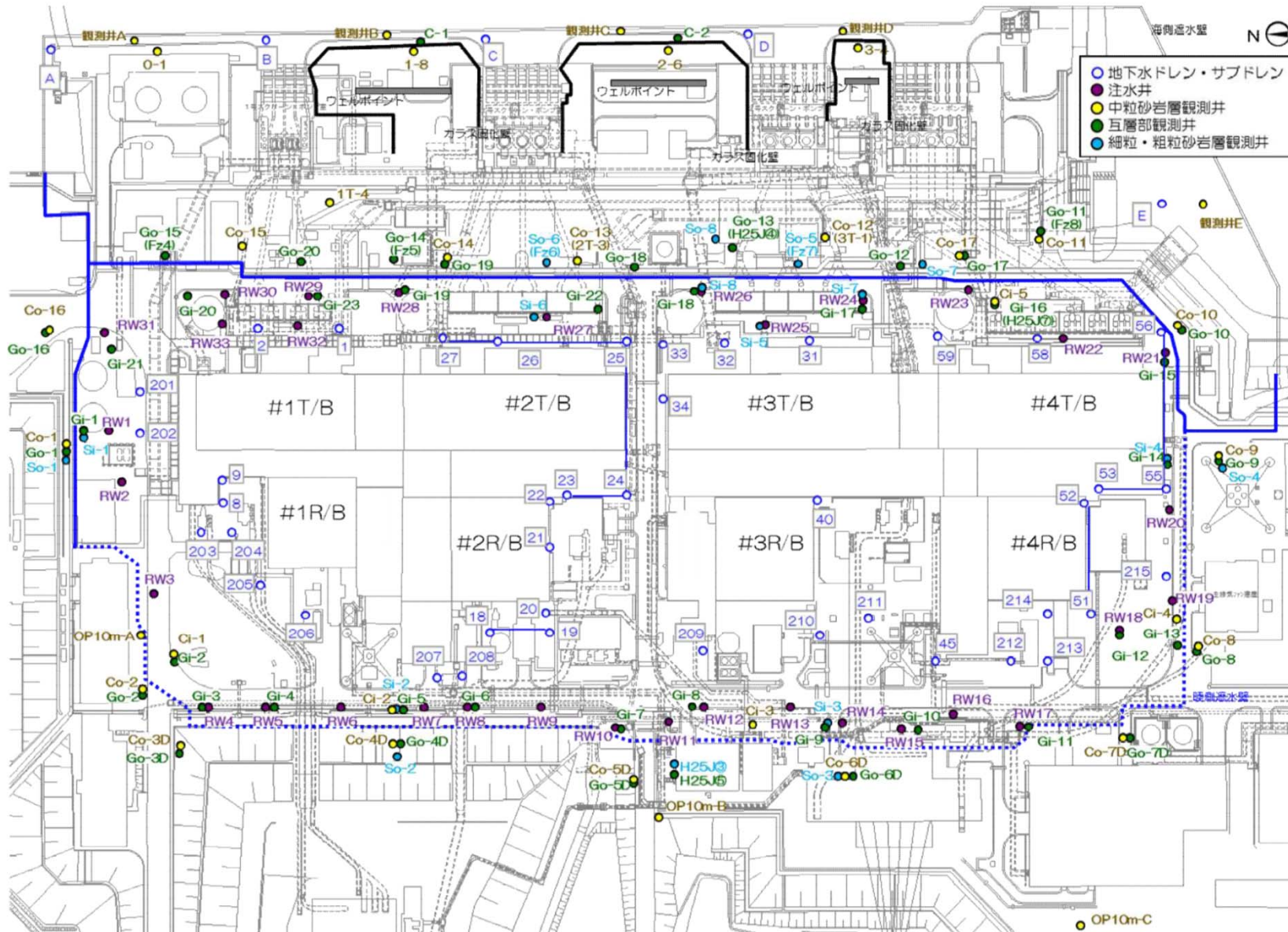
7. 陸側遮水壁(海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況)



8. 陸側遮水壁内外水位



【参考】地下水位観測井位置図



地中温度経時変化

注1) 中粒砂岩層の平均地中温度(青線):
 地表~GL-2mと第1泥質部境界付近を除く1mピッチで計測されている測温管温度の平均値
 注2) 互層部の平均地中温度(赤線):
 互層部上下の層境界付近を除く、1mピッチで計測されている測温管温度の平均値

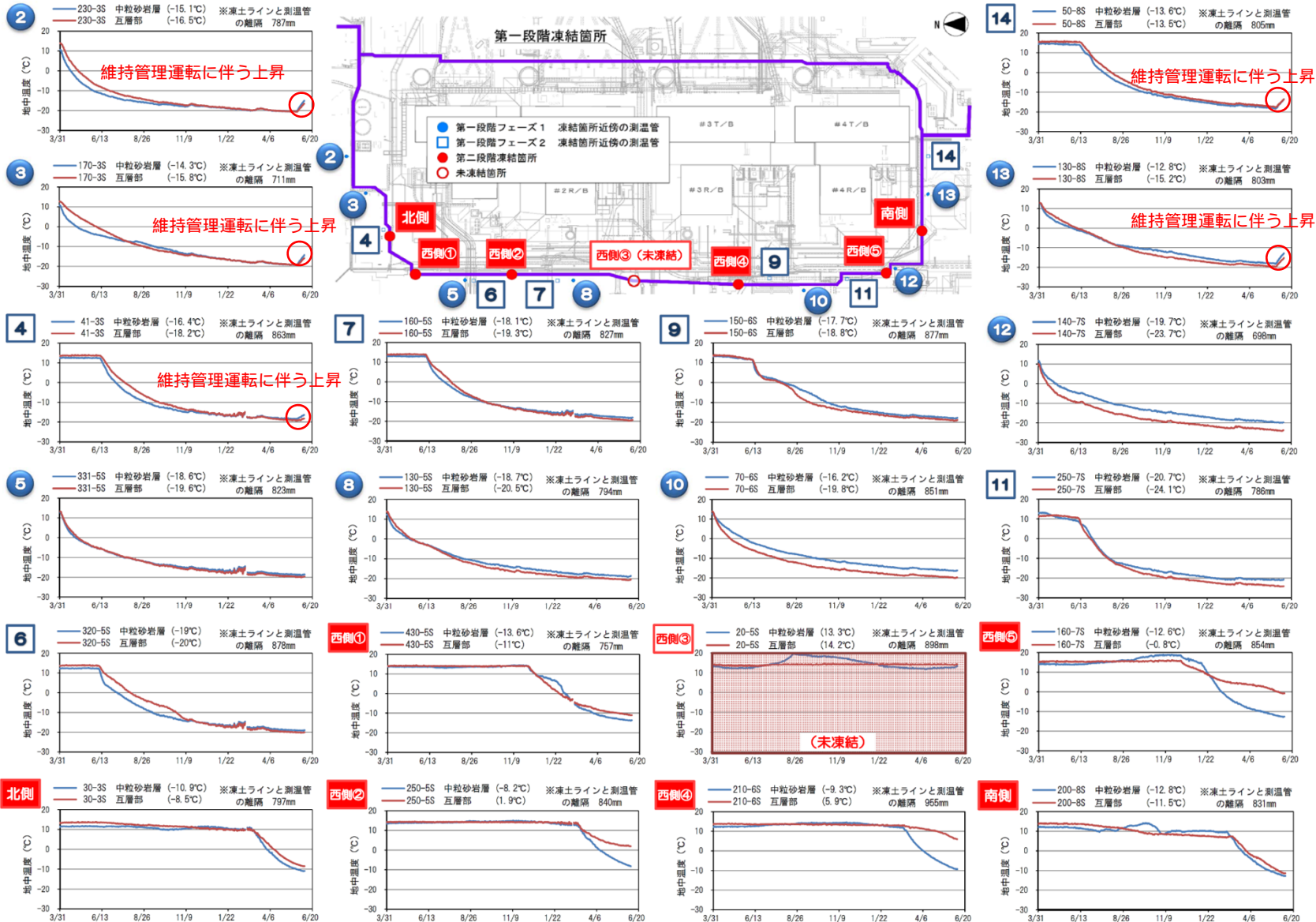


陸側遮水壁 経過報告

地中温度(測温管温度)

6/6 7:00時点のデータ

第二段階



北側、西側、西側については、中継器交換に伴うデータ検証のため、一部データを除いています。

【参考】地中温度分布図（1号機北側）

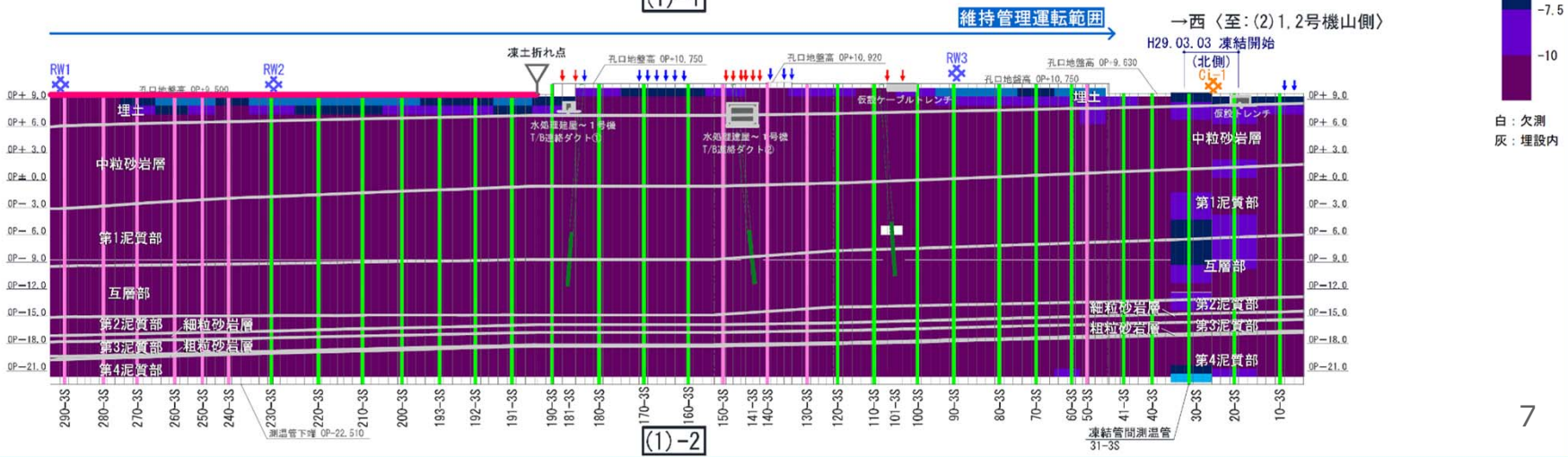
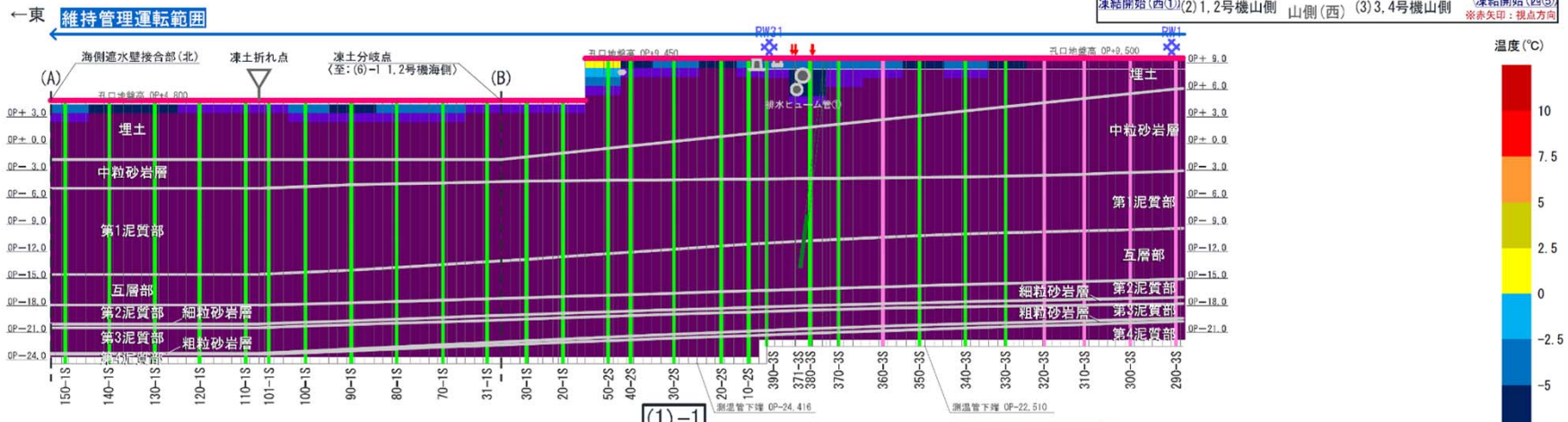
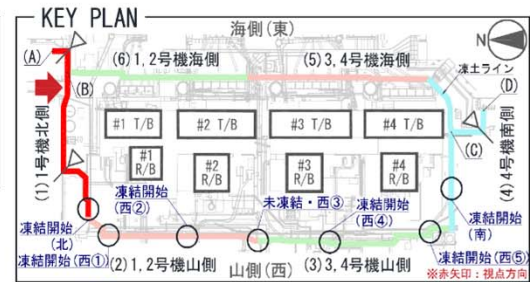


■ 地中温度分布図

(1) 1号機北側（北側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- 測温管（凍土ライン外側）
 - 測温管（凍土ライン内側）
 - 測温管（複列部斜め）
 - 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ 凍土折れ点
 - ✳ RW（リチャージウェル）
 - ✳ CI（中粒砂岩層・内側）
 - ↓ 単列部凍結管（先行）
 - ↓ 複列部凍結管
 - 海側・北側一部凍結箇所



【参考】地中温度分布図（1・2号機西側）

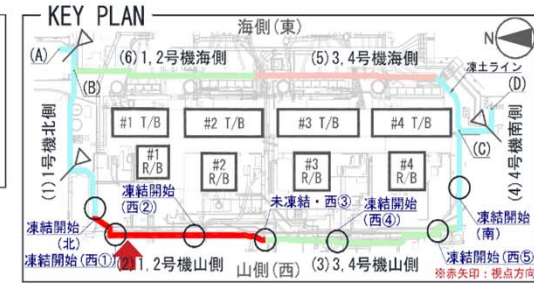


■ 地中温度分布図

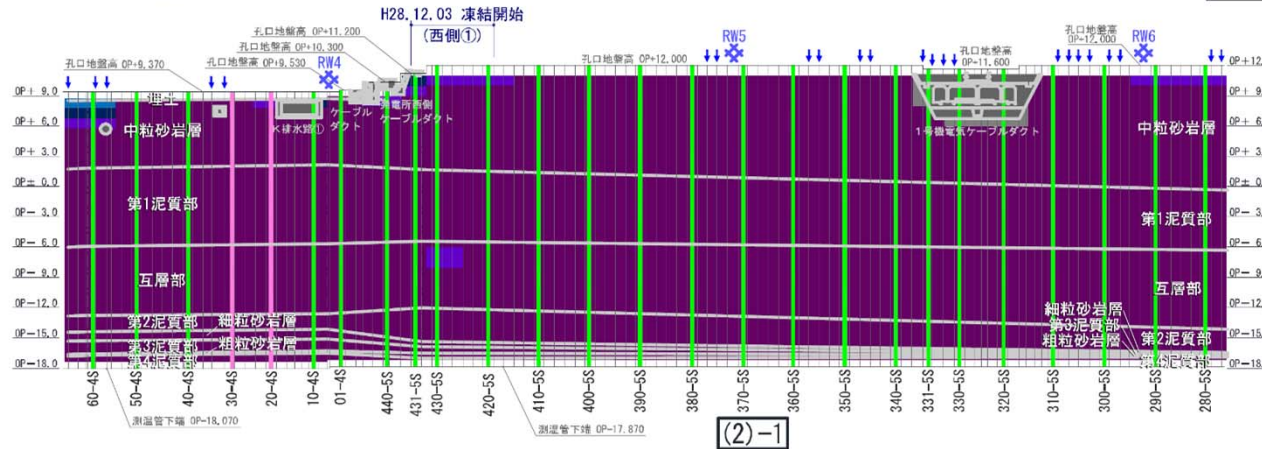
(2) 1, 2号機山側（西側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- : 測温管（凍土ライン外側）
 - : 測温管（凍土ライン内側）
 - : 測温管（複列部斜め）
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ⊗ : RW（リチャージウェル）
 - ⊗ : Ci（中粒砂岩層・内側）
 - ↓ : 単列部凍結管（先行）
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

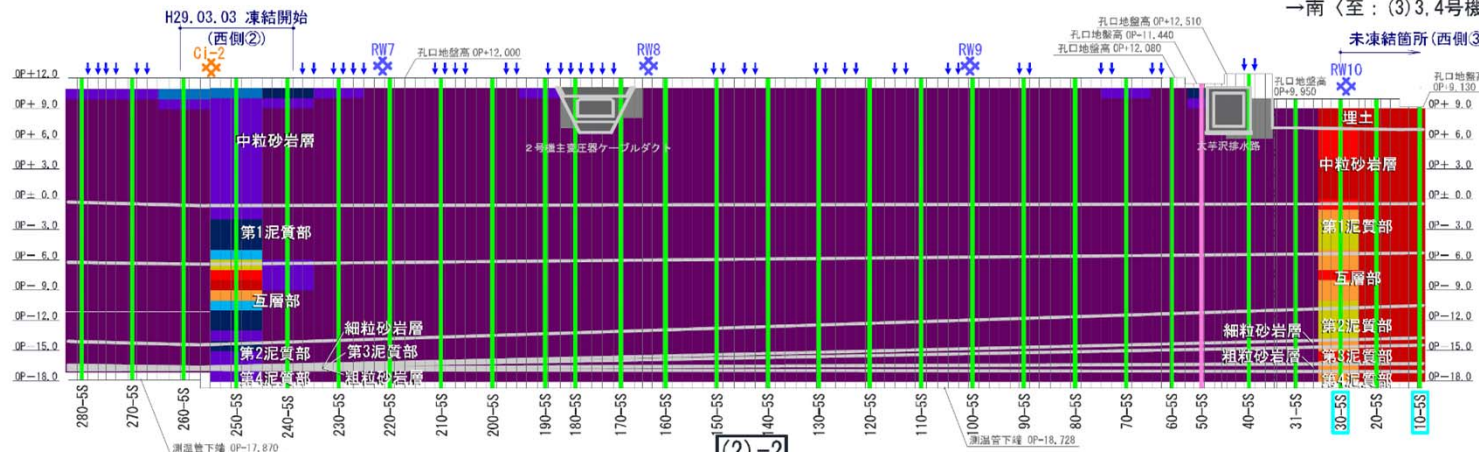


←北〈至：(1)1号機北側〉

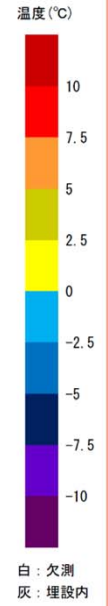


(2)-1

→南〈至：(3)3, 4号機山側〉



(2)-2



【参考】地中温度分布図（3・4号機西側）

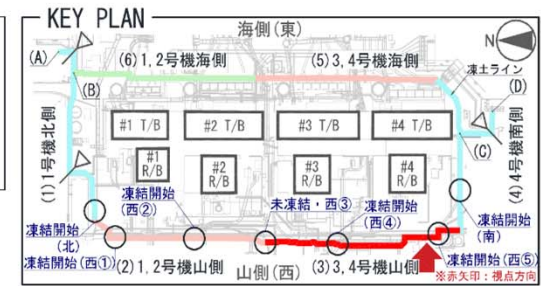


■ 地中温度分布図

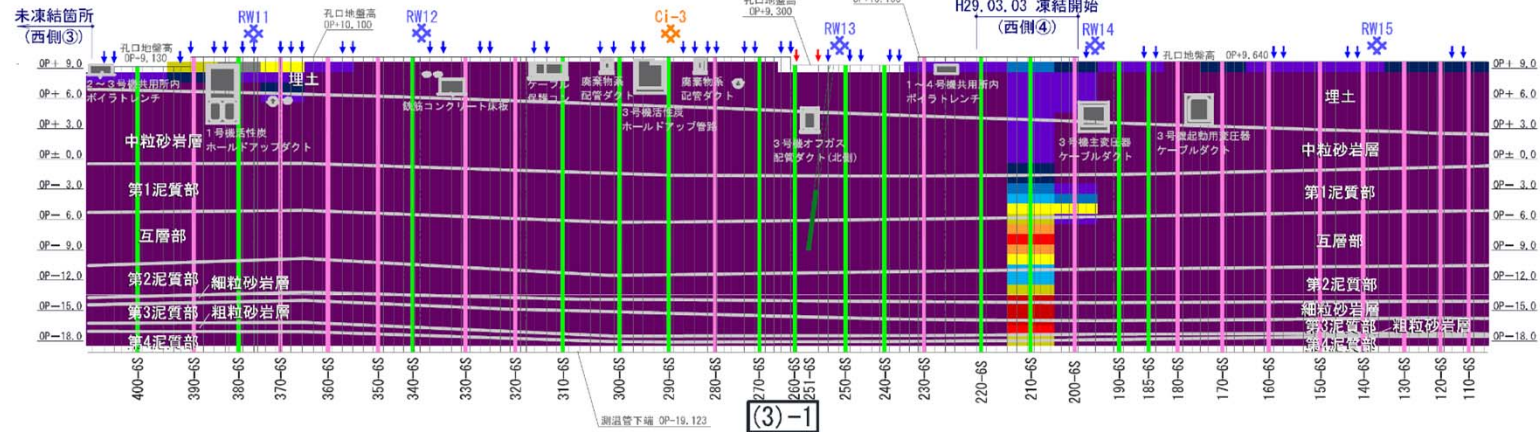
(3) 3, 4号機山側（西側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- : 測温管（凍土ライン外側）
 - : 測温管（凍土ライン内側）
 - : 測温管（複列部斜め）
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ◆ : RW（リチャージウェル）
 - ◆ : CI（中粒砂岩層・内側）
 - ↓ : 単列部凍結管（先行）
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

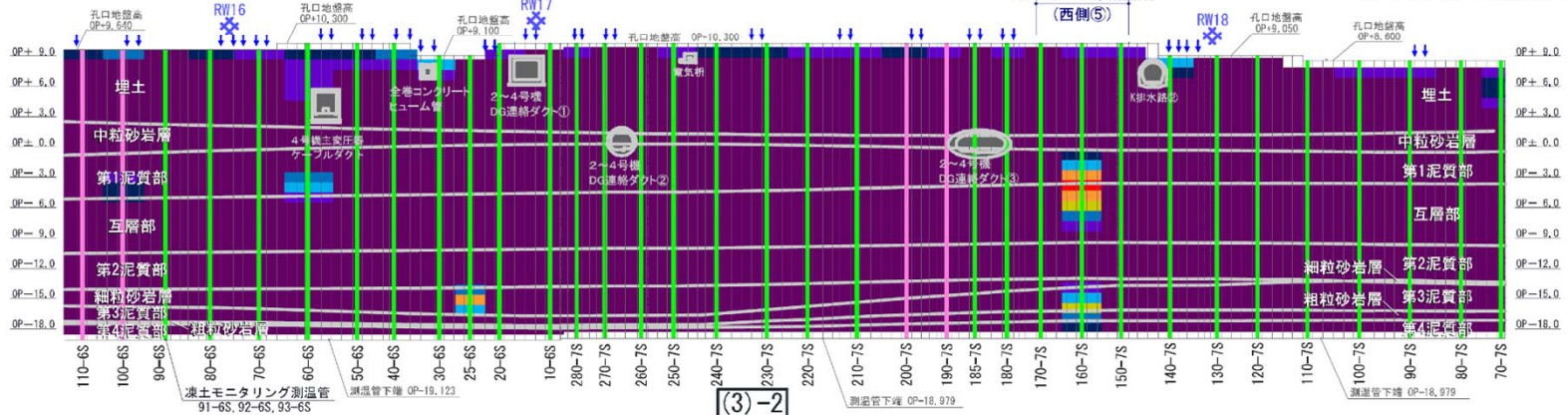


←北〈至：(2)1,2号機山側〉

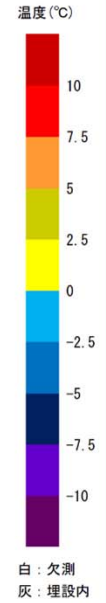


(3)-1

→南〈至：(4)4号機南側〉



(3)-2



【参考】地中温度分布図（4号機南側）

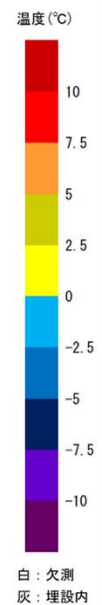
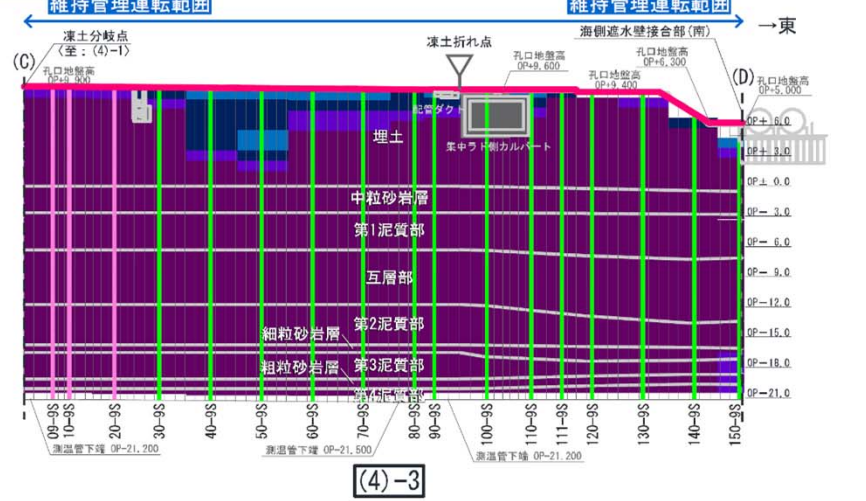
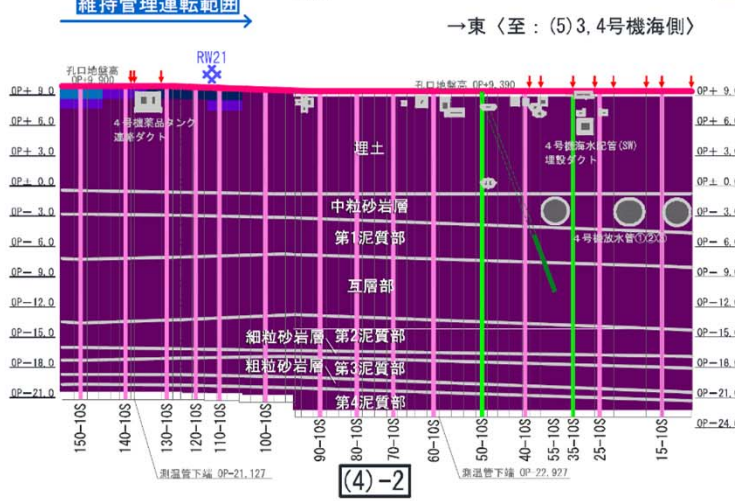
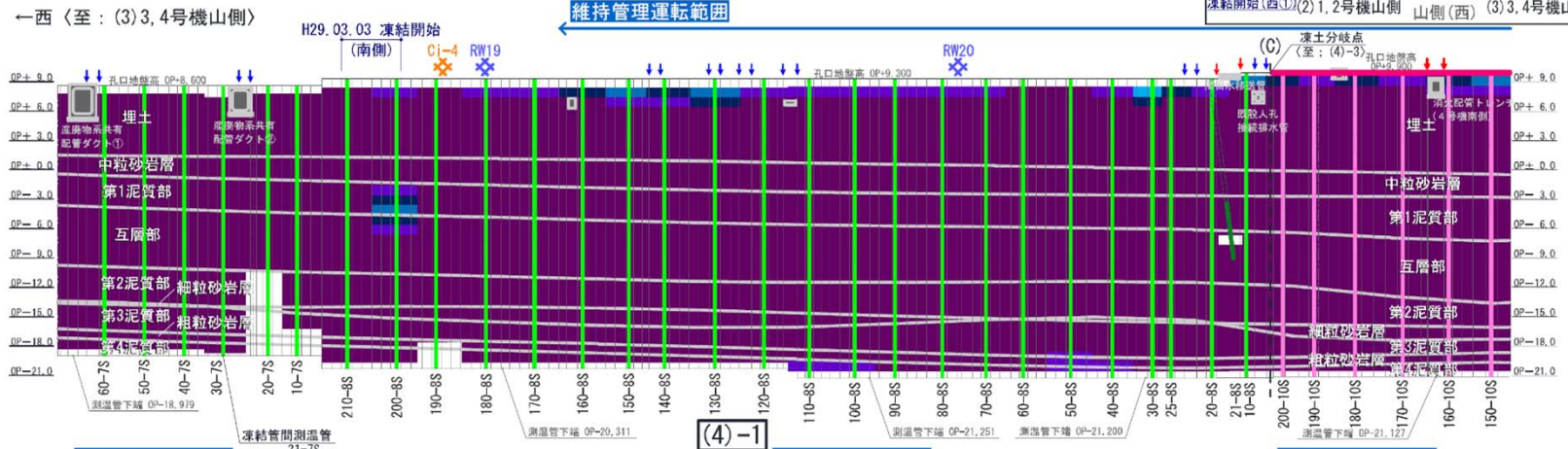
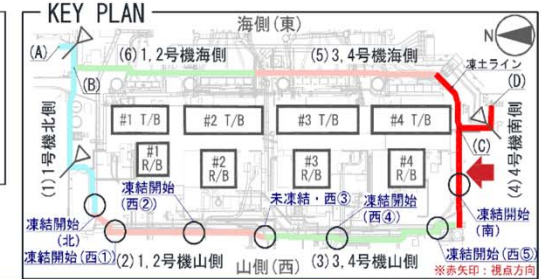


■ 地中温度分布図

(4) 4号機南側（南側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- 緑線：測温管（凍土ライン外側）
 - 紫線：測温管（凍土ライン内側）
 - 緑斜線：測温管（複列部斜め）
 - 青線：未凍結箇所管理測温管
 - ▽：凍土折れ点
 - ✦：RW（リチャージウェル）
 - ✧：C1（中粒砂岩層・内側）
 - ↓：単列部凍結管（先行）
 - ↓：複列部凍結管
 - ：海側・北側一部凍結箇所



【参考】地中温度分布図（3・4号機東側）

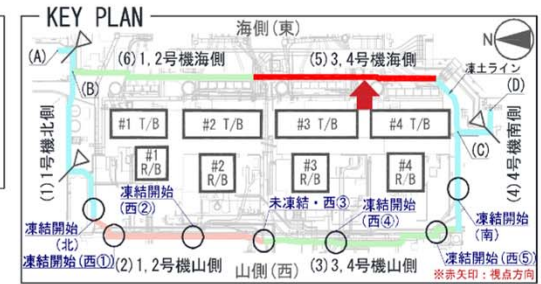


■ 地中温度分布図

(5) 3, 4号機海側（西側：内側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- : 測温管（凍土ライン外側）
 - : 測温管（凍土ライン内側）
 - : 測温管（複列部斜め）
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ✳ : RW（リチャージウェル）
 - ✳ : Ci（中粒砂岩層・内側）
 - ↓ : 単列部凍結管（先行）
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

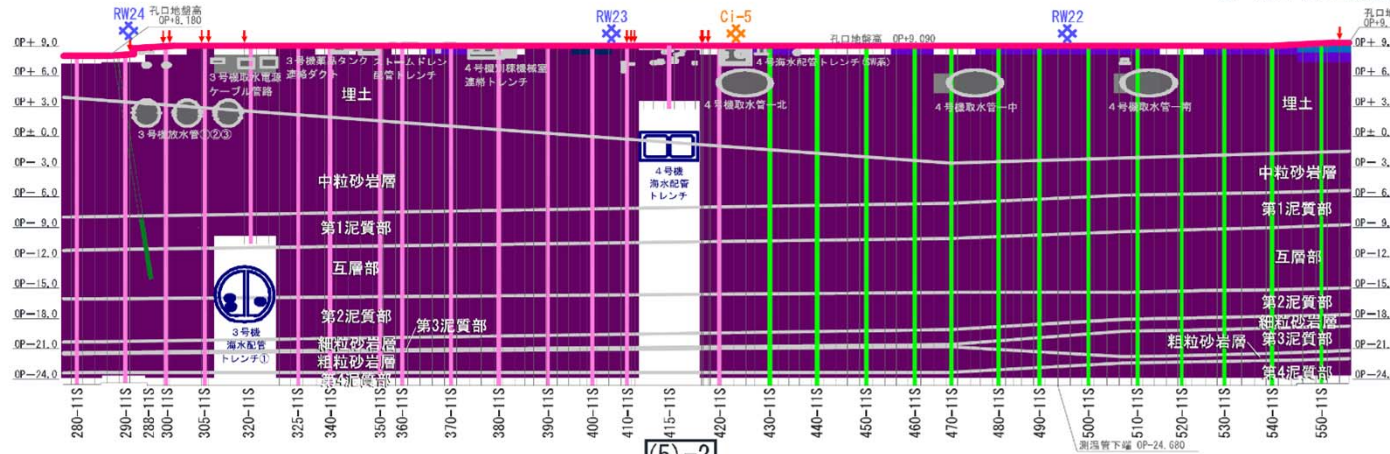


←北 至：(6) 1, 2号機海側

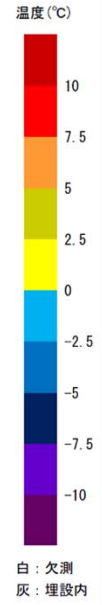


(5)-1

→南 至：(4) 4号機南側



(5)-2



【参考】地中温度分布図（1・2号機東側）



■ 地中温度分布図

(6) 1, 2号機海側（西側：内側から望む）

（温度は6/6 7:00時点のデータ）

- 凡例
- : 測温管（凍土ライン外側）
 - : 測温管（凍土ライン内側）
 - : 測温管（複列部斜め）
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ✕ : RW（リチャージウエル）
 - ✕ : CI（中粒砂岩層・内側）
 - ↓ : 単列部凍結管（先行）
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

